

# 第1日目 6月28日

13:35 ~ 13:45

医療薬科学部会長挨拶

第1会場 (1F 音楽堂)

北原 隆志 山口大学医学部附属病院 薬剤部

13:50 ~ 14:50

特別講演

第1会場 (1F 音楽堂)

座長：田崎 嘉一 (旭川医科大学病院 薬剤部)

## 基礎臨床 肝胆相照

石井 伊都子 千葉大学医学部附属病院 薬剤部

15:00 ~ 15:50

佐藤記念医療貢献薬剤師賞受賞講演

第1会場 (1F 音楽堂)

座長：高田 龍平 (東京大学医学部附属病院 薬剤部)

## PISCS (Pharmacokinetic Drug Interaction Significance Classification System) を基盤とした薬物相互作用マネジメントの推進

大野 能之 東京大学医学部附属病院 薬剤部

9:30 ~ 11:30

シンポジウム 1

第1会場 (1F 音楽堂)

座長：高田 龍平 (東京大学医学部附属病院 薬剤部)

樋口 ゆり子 (京都大学大学院 薬学研究科 薬剤設計学分野)

## 医療薬科学における人材育成

### S1-1 薬物速度論から細胞内動態制御、革新的ナノ医薬品の創出へ ～人材育成の観点から～

○原島 秀吉<sup>1) 2)</sup>

1) 北海道大学大学院薬学研究院未来創剤学研究室、

2) 北海道大学創成研究機構ワクチン研究開発拠点 (IVReD)

### S1-2 医療薬科学のチカラでプラクティスを変える ～挑戦する心を育むために～

○寺田 智祐

京都大学医学部附属病院

### S1-3 薬剤師のキャリア形成と研究

○眞野 成康

東北大学病院 薬剤部

### S1-4 医療薬科学における人材育成 ～新米教授 / 薬剤部長の立場から～

○高田 龍平

東京大学医学部附属病院 薬剤部

座長：福土 将秀 (札幌医科大学附属病院 薬剤部)  
黒田 純子 (福島県立医科大学附属病院 薬剤部)

## 地域医療を支える ～大学と行政が共に育む病院薬剤師の未来～

### S2-1 宮城県病院薬剤師出向・体制整備支援事業について

○五十嵐 敏明、眞野 成康  
東北大学病院 薬剤部

### S2-2 北海道内における地域医療への大学病院の支援活動 ～これまでとこれから～

○稲村 広敏<sup>1) 2)</sup>  
1) 札幌医科大学附属病院 薬剤部、2) 札幌医科大学 北海道病院前・航空・災害医学講座

### S2-3 北海道薬剤師確保計画について

○宮前 進一  
北海道保健福祉部医務業務課

### S2-4 薬剤師少数県における地域支援への取り組み

○黒田 純子、須藤 孝浩  
福島県立医科大学附属病院

### S2-5 「地域に根ざす薬剤師」を育てる実践教育：北海道地方都市における実習プログラムの成果

○山下 美妃  
北海道科学大学薬学部 臨床薬学部門 臨床薬剤学分野

座長：菅原 満 (北海道大学大学院 薬学研究院)  
武隈 洋 (北海道大学病院 薬剤部)

## TDM の基礎と臨床応用

### S3-1 これからの TDM の実践に必要な新たな視点

○城野 博史<sup>1) 2) 3)</sup>  
1) 熊本大学病院薬剤部、2) 熊本大学大学院薬学教育部 臨床薬物動態学分野、  
3) 一般社団法人 日本臨床化学会

### S3-2 HPLC を用いた TDM の実践 ～医療現場で可能な血中濃度測定の実践と運用～

○安 武夫  
明治薬科大学 総合臨床薬学教育研究講座 治療評価学

### S3-3 臨床現場における TDM 実施時の注意点 ～予測値が乖離した場合の原因と対処法～

○田中 遼大  
大分大学医学部附属病院 薬剤部

### S3-4 集中治療における腎機能評価と薬物投与設計

○三上 龍生  
北海道大学病院薬剤部

座長：祖川 倫太郎 (佐賀大学医学部附属病院 薬剤部)  
江角 悟 (神戸学院大学 薬学部 臨床医薬品評価学)

## 精神科領域における薬学研究の最前線

### S4-1 精神科領域におけるリバーストランスレーショナルリサーチ

○吉見 陽  
名城大学薬学部・大学院薬学研究科 病態解析学 I

### S4-2 臨床疑問に基づく、臨床および基礎研究の実施

○石川 修平  
北海道大学病院 精神科神経科

### S4-3 精神科領域における疫学的アプローチ —医療ビッグデータを活用した実例の紹介—

○百 賢二<sup>1) 2)</sup>  
1) 昭和医科大学 統括薬剤部、2) 昭和医科大学 薬学部 病院薬剤学講座 臨床研究部門

### S4-4 医薬品副作用データベースの活用と臨床応用に向けた課題

○波多野 正和  
藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学

座長：齋藤 佳敬 (北海道科学大学 薬学部 臨床薬剤学分野)  
安藤 洋介 (藤田医科大学医学部 薬物治療情報学)

## Oncology Pharmacist の臨床業務から考える臨床研究 ～着想からアクセプトまで～

### S5-1 近隣病院の薬剤師を巻き込んだ大学病院主導の共同研究

～経験を通じて研究の魅力を伝える～

○根来 寛  
福井大学医学部附属病院

### S5-2 がん専門病院における臨床評価と研究の橋渡し

～薬剤師の視点から実践と課題を考える～

○小林 一男  
公益財団法人がん研究会有明病院

### S5-3 がん薬物療法におけるリアルな臨床から発想する研究への転換

～市中病院でできること～

○榎原 克也  
淀川キリスト教病院 薬剤部

**S5-4** がん支持療法の最適化に向けた病院 –大学共同研究～臨床課題をエビデンスへ

○梅原 健吾

国立病院機構 北海道がんセンター 薬剤部

**S5-5** 臨床業務から研究を創出する ～有効なアプローチとは？～

○齋藤 佳敬

北海道科学大学 薬学部 薬学科

16:00～18:00 シンポジウム6

第2会場 (1F 大会議室)

座長：座間味 義人 (岡山大学病院 薬剤部)

濱野 裕章 (岡山大学病院 薬剤部)

**イノベーション推進の原動力となる多種多様なデータベース研究**

**S6-1** スペシャルポピュレーションに対する薬物療法の個別最適化に向けたファーマコメト  
リクスとデータベース研究への応用

○山本 和宏

岡山大学学術研究院医歯薬学域 (薬学系) 臨床基礎統合薬学分野

**S6-2** 自発報告データベースの研究的活用と実装に向けた課題と展望

○朝田 瑞穂

明治薬科大学

**S6-3** 臨床・基礎研究を加速するデータベース解析の活用

○八木 健太<sup>1) 2)</sup>、新村 貴博<sup>2) 3)</sup>、相澤 風花<sup>2) 3)</sup>、川田 敬<sup>2) 4)</sup>、合田 光寛<sup>2) 5)</sup>、  
石澤 有紀<sup>2) 6)</sup>、矢野 貴久<sup>1)</sup>、石澤 啓介<sup>2) 3) 4)</sup>

1) 島根大学医学部附属病院 薬剤部、2) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床薬理学分野、

3) 徳島大学病院 総合臨床研究センター、4) 徳島大学病院 薬剤部、

5) 広島大学大学院医系科学研究科 治療薬効学分野、

6) 四国大学生活科学部健康栄養学科 臨床薬理学研究室

**S6-4** 多種多様なリアルワールドデータを用いた臨床研究の実例と今後の展開

○冨瀬 諒、村木 優一

京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野

**S6-5** データサイエンスの臨床疫学分野での活用事例

○小山 敏広

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

座長：西村 あや子 (北海道大学病院 薬剤部)  
中島 研 (横浜南共済病院 薬剤科)

## 周産期領域における薬剤師の次なるステップ ～エビデンスの伝達から創出へ～

### S7-1 周産期領域の薬剤師に期待される エビデンス創出

○林 昌洋

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 薬剤部

### S7-2 周産期領域における病院薬剤師の医療貢献と将来展望

○岩佐 千尋<sup>1)</sup>、赤阪 未来<sup>2)</sup>、小澤 秀介<sup>3)</sup>、菊池 大輔<sup>4) 7)</sup>、杉浦 あゆみ<sup>5)</sup>、三木 陽介<sup>6)</sup>、  
畠山 史朗<sup>7)</sup>

1) 千葉県済生会習志野病院 薬剤部、2) 岡山医療センター 薬剤部、

3) 信州大学医学部附属病院 薬剤部、4) 東北医科薬科大学 薬学部 地域医療薬学教室、

5) 一宮市立市民病院 薬剤局、6) 広島大学病院 薬剤部、7) 東北医科薬科大学病院 薬剤部

### S7-3 周産期薬物療法に関するビッグデータを用いた質の高い周産期薬剤疫学研究の実践

○小原 拓<sup>1) 2) 3)</sup>

1) 東北大学病院薬剤部、2) 東北大学大学院医学系研究科分子疫学分野 / 医療薬学分野、

3) 東北大学東北メディカル・メガバンク機構予防医学・疫学部門

### S7-4 「薬物の胎盤透過を科学する：基礎研究が明らかにするメカニズムとエビデンスの読み方」

○野口 幸希

慶應義塾大学 薬学部 薬剤学講座

### S7-5 授乳婦におけるエビデンス創出のための臨床研究

○森田 真樹子

京都大学医学部附属病院

座長：白坂 善之 (金沢大学 医薬保健研究域 薬学系)

西村 周泰 (同志社大学大学院 脳科学研究科 脳回路機能創出部門)

## 第18回次世代を担う若手のための医療薬科学シンポジウム 優秀発表賞受賞講演

### S8-1 RNA 編集酵素による「環状 RNA-microRNA 経路」を介したマウス乳がん細胞のドキシソルビシン耐性獲得機構の解析

○小俣 裕司<sup>1) 2)</sup>、原口 真依<sup>2)</sup>、吉永 彩恵<sup>2)</sup>、荻野 敬史<sup>2)</sup>、大川 ませ梨<sup>2)</sup>、鶴田 朗人<sup>2)</sup>、  
内田 まやこ<sup>1)</sup>、大戸 茂弘<sup>3)</sup>、小柳 悟<sup>2)</sup>

1) 九州大学病院 薬剤部、2) 九州大学大学院 薬学研究院 薬剤学分野、  
3) 九州大学大学院 薬学研究院 薬物動態学分野

### S8-2 CD8<sup>+</sup> T 細胞の解糖系代謝は HLA 多型の関与する薬物過敏症の発症を制御する

○薄田 健史

富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 生体防御学領域 がん・免疫ユニット

### S8-3 脂質ナノ粒子による肝細胞標的 CRISPR/Cas9 送達の特異性評価

○清水 りな<sup>1)</sup>、小沼 はるの<sup>1)</sup>、山田 勇磨<sup>1) 2)</sup>、原島 秀吉<sup>2)</sup>、佐藤 悠介<sup>1) 2)</sup>

1) 北海道大学大学院 薬学研究院 薬剤分子設計学研究室、  
2) 北海道大学大学院 薬学研究院 未来創剤学研究室

### S8-4 糖尿病マウスにおける小腸透過性環状ペプチドを用いた Zn- インスリン経口投与による血糖降下作用の増強

○近松 翔馬<sup>1)</sup>、坂口 皇聖<sup>2)</sup>、荒木 喜美<sup>3) 4)</sup>、糸 昭苑<sup>5)</sup>、大槻 純男<sup>1) 2) 6)</sup>、  
伊藤 慎悟<sup>1) 2) 6)</sup>

1) 熊本大学大学院薬学教育部、2) 熊本大学薬学部、3) 熊本大学生命資源研究・支援センター、  
4) 熊本大学健康長寿代謝制御研究センター、5) 東京工業大学大学院生命理工学部、  
6) 熊本大学大学院生命科学研究部

### S8-5 “ビタミン A” と “腸管免疫” に着目した慢性腎臓病時における腎-腸連関機構の解析

○福岡 航平<sup>1) 2)</sup>、吉田 優哉<sup>1)</sup>、濱村 賢吾<sup>1)</sup>、吉井 健<sup>2)</sup>、堀田 将志<sup>2)</sup>、小山 浩輔<sup>3)</sup>、  
國澤 純<sup>2)</sup>、大戸 茂弘<sup>1)</sup>、松永 直哉<sup>1)</sup>

1) 九州大学大学院薬学研究院 薬物動態学分野、  
2) 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 ワクチンマテリアルプロジェクト、  
3) 東京理科大学先進工学部生命システム工学科

### S8-6 血清 VLDL/LDL への薬物分布に着目した新規薬物相互作用マネジメントの提案

○伊藤 紗代、山梨 義英、鈴木 洋史、高田 龍平

東京大学医学部附属病院 薬剤部

### S8-7 トリプルネガティブ乳がん細胞の温度応答性と新治療戦略の開発

○崎谷 愛未、中瀬 朋夏

武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室

**S8-8 薬物代謝・副作用データベース解析を活用したチオプリン代謝における aldehyde oxidase 機能評価**

- 上田 一奈太<sup>1)</sup>、鳴海 克哉<sup>1) 2)</sup>、岡本 敬介<sup>1)</sup>、古堅 彩子<sup>1)</sup>、小林 正紀<sup>1) 2)</sup>  
1) 北海道大学 大学院薬学研究院 臨床薬剤学研究室、  
2) 北海道大学 大学院薬学研究院 臨床薬学教育研究センター

**S8-9 食後の Magenstrasse (胃内水路) 形成機構の解明：薬物の胃排出および腸吸収への影響**

- 坂井 亮介<sup>1) 2)</sup>、高木 大遥<sup>1)</sup>、丸谷 明香音<sup>1)</sup>、政田 昂人<sup>3)</sup>、南 景子<sup>3)</sup>、片岡 誠<sup>3)</sup>、  
中村 孝司<sup>1)</sup>、玉井 郁巳<sup>1)</sup>、高木 敏英<sup>4)</sup>、山下 伸二<sup>5)</sup>、白坂 善之<sup>1) 2)</sup>  
1) 金沢大学 医薬保健研究域 薬学系、2) 昭和薬科大学 薬学部、  
3) 摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、4) 摂南大学 薬学部 薬物動態学研究室、  
5) 立命館大学 総合科学技術研究機構

11:40～12:30 **メディカルセミナー 1**

第2会場 (1F 大会議室)

座長：石澤 啓介 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 医学域 臨床薬理学分野 教授)

**未来を担う薬剤師の育成 – 病院経営への戦略的アプローチ –**

**未来を担う薬剤師の育成 – 病院経営への戦略的アプローチ –**  
**持続可能な医療のために、今、薬剤師がすべきこと**

- 宇佐美 英績  
大垣市民病院 薬剤部 部長

**病院経営を見据えた薬剤師の診療報酬戦略 – 適切な対応への理解と実践 –**

- 吉村 知哲  
岐阜薬科大学 副学長兼実践薬学研究推進センター長 病院薬学研究室 教授

共催：日本化薬株式会社

11:40～12:30 **メディカルセミナー 2**

第3会場 (2F レセプション室)

座長：福土 将秀 (札幌医科大学附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長)

**がん医療にコミットする地域薬剤師の育成 – 佐賀県リカレント研修環境整備事業 –**

- 島ノ江 千里  
佐賀大学医学部附属病院 教授・薬剤部長

共催：株式会社アインファーマシーズ

11:40～12:30 **メディカルセミナー 3**

第4会場 (1F 第2/第3会議室)

座長：菅原 満 (北海道大学大学院薬学研究院 薬物動態解析学研究室 教授)

### COVID-19 診療の実際

○大崎 能伸

旭川医科大学 名誉教授 / 医療法人社団慶友会 吉田病院 最高顧問

共催：第一三共株式会社

15:00～15:50 **アフタヌーンセミナー**

第2会場 (1F 大会議室)

座長：伊藤 巧 (山形大学医学部内科学第三講座 講師)

### 日本最北端 CAR-T 導入施設の役割 ～血液がん治療の地域格差を解消したい～

高橋 秀一郎 旭川医科大学内科学講座血液内科学分野 講師

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

16:00～18:00 **ハンズオンセミナー**

ハンズオン会場 (地場産業振興センター 大展示場)

座長：山田 智之 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部 / 感染制御部)

### LM1010 を活用したリネゾリドの TDM 体験

尾田 一貴 熊本大学病院 薬剤部

共催：株式会社日立ハイテック、株式会社日立ハイテックアナリシス

## 第2日目 6月29日

9:30～11:30 シンポジウム 9

第1会場 (1F 音楽堂)

座長：合田 光寛 (徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床薬理学分野)  
林 稔展 (福岡大学薬学部 救急・災害医療薬学教室)

### 若手研究者とともに歩む臨床薬理学の未来： 可能性を引き出す研究のカタチ

#### S9-1 がん薬物療法における支持療法開発と薬剤師主導研究

○林 稔展  
福岡大学 薬学部

#### S9-2 若手薬剤師とともに取り組む臨床研究

～実臨床の問題解決と薬物療法の最適化～

○川田 敬<sup>1)</sup>、合田 光寛<sup>1) 2)</sup>、相澤 風花<sup>3)</sup>、新村 貴博<sup>3)</sup>、石澤 有紀<sup>4)</sup>、八木 健太<sup>5)</sup>、  
石澤 啓介<sup>1) 2) 3)</sup>  
1) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 医学域 臨床薬理学分野、2) 徳島大学病院 薬剤部、  
3) 徳島大学病院 総合臨床研究センター、4) 医療法人 倚山会 田岡病院、  
5) 島根大学医学部附属病院 薬剤部

#### S9-3 肺移植医療を支える臨床薬理学研究 — 実践から学ぶ次の一歩

○勝部 友理恵  
京都大学医学部附属病院

#### S9-4 グリコペプチド感受性 *Enterococcus faecium* 菌血症におけるバンコマイシンに対する テイコプラニンの傾向スコアを用いた非劣性比較研究

○山口 諒  
東京大学医学部附属病院 薬剤部

9:30～11:30 シンポジウム 10

第2会場 (1F 大会議室)

座長：吉廣 尚大 (広島大学病院 薬剤部)  
山本 麻里子 (掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター 薬剤部)

### 医療倫理 4 分割法を用いた個別化薬物療法の実践： 重症症例へのアプローチ

#### S10-1 倫理や適応外使用に対する対応 ～救急外来の場合～

○齋藤 靖弘<sup>1) 2)</sup>  
1) 医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 薬剤部、2) 医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 医学研究所

#### S10-2 小児重症症例における適応外使用と医療倫理

○大穂 祐介  
国立成育医療研究センター 薬剤部

**S10-3 改善に向かう重症症例について医療倫理と適応外使用を考える**

- 今中 翔一  
帝京大学医学部附属病院薬剤部

**S10-4 深鎮静下にある重症患者の「治療とケアのはざま」で：薬剤師の役割と倫理的視点**

- 吉廣 尚大  
広島大学病院 薬剤部

**S10-5 終末期医療とポテンシャルドナー管理**

- 山本 麻里子  
掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター 薬剤部

9:30～11:30 シンポジウム 11

第3会場 (2F レセプション室)

座長：大滝 康一 (北海道科学大学 薬学部)  
西村 信弘 (国際医療福祉大学 福岡薬学部)

**薬学臨床系教員の現状**

**S11-1 6年制薬学教育を経た若手アカデミア臨床系教員として**

- 榎木 裕紀  
慶應義塾大学 薬学部 薬効解析学講座

**S11-2 大学と医療現場をつなぐ研究体制の構築 –病院と学部の兼務教員の取り組み–**

- 中野 貴文<sup>1) 2)</sup>  
1) 福岡大学 薬学部 腫瘍・感染症薬学研究室、2) 福岡大学病院 薬剤部

**S11-3 附属病院・地域包括ケアセンターを活用した薬学教育への取り組みと課題**

- 岩尾 一生<sup>1) 2)</sup>  
1) 北海道医療大学 薬学部 実務薬学講座 (病院薬学)、2) 北海道医療大学病院 薬剤部

**S11-4 常駐派遣経験を通じた薬学臨床系教員の現状と課題**

- 大滝 康一  
北海道科学大学 薬学部

座長：中川 貴之 (和歌山県立医科大学 薬学部 病院薬学研究室/附属病院薬剤部)  
熊井 正貴 (北海道大学病院 薬剤部)

## 医療用麻薬の適正使用を再考する ～緩和薬物療法の落とし穴～

### S12-1 緩和薬物療法におけるセロトニン症候群の危険性

○熊井 正貴  
北海道大学病院 薬剤部

### S12-2 ケミカルコーピングとオピオイド適正使用

～日常診療に活かす Harm Reduction の考え方～

○伊藤 剛貴  
草加市立病院 薬剤部

### S12-3 慢性疼痛に対するオピオイド鎮痛薬の使い方とその落とし穴

○中川 貴之<sup>1) 2)</sup>

1) 和歌山県立医科大学 薬学部、2) 和歌山県立医科大学附属病院 薬剤部

### S12-4 医療用麻薬の適正使用に関する社会的取組

○田口 真穂  
横浜薬科大学 レギュラトリーサイエンス研究室

座長：藤居 賢 (札幌医科大学附属病院 薬剤部)  
中馬 真幸 (旭川医科大学病院 薬剤部)

## 時を超える感染症研究

### ～エビデンス創出で進化する抗菌薬適正使用戦略～

### S13-1 大学病院における感染症研究、エビデンスの創出

○山田 智之  
大阪医科薬科大学病院 薬剤部

### S13-2 大学薬学部における感染症研究、エビデンスの創出

○花井 雄貴  
東邦大学 薬学部 臨床薬学研究室

### S13-3 中規模病院における感染症研究に関する新規エビデンスの創出

○並木 孝哉  
東京ベイ・浦安市川医療センター

### S13-4 抗菌薬適正使用におけるイノベーション

○前田 真之  
昭和医科大学 薬学部 臨床薬学講座 感染制御薬学部門

## S13-5 重症患者に対する最適な腎機能評価に基づく抗菌薬治療戦略

- 伊部 裕太  
札幌医科大学附属病院 薬剤部

13:35～15:35 シンポジウム 14

第2会場 (1F 大会議室)

座長：堀籠 淳之 (株式会社 中央薬局)  
笠原 庸子 (秋本クリニック)

### 地域連携の成果の本質：多様な活動から言語化を試みる

#### S14-1 薬剤師が紡ぐ地域社会の物語：がん、認知症と共に生きるということ

- 久田 邦博  
しあわせです感謝グループ

#### S14-2 地域医療の架け橋として：薬剤師による連携の成果と深化

- 長塚 健太  
株式会社中央薬局

#### S14-3 選ばれる薬局とは何か – 高度在宅医療を中心とした地域医療連携の現場から –

- 坂本 岳志  
有限会社サンメディカル あけぼの薬局 メディカル店

#### S14-4 病院薬剤師の視点で地域連携を紡ぐ ～つながりが生む価値と未来～

- 大幸 淳  
済生会横浜市東部病院 薬剤部

13:35～15:35 シンポジウム 15

第3会場 (2F レセプション室)

座長：増田 純一 (国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 薬剤部)  
五十嵐 敏明 (東北大学病院 薬剤部)

### 日常診療から始まる研究、連携、教育と薬剤師が行う患者ケア ～慢性疾患に変貌を遂げた HIV 感染症～

#### S15-1 和衷協同の精神で取り組む HIV 感染症診療の現状 ～薬剤師連携と目指すべきもの～

- 平野 淳  
独立行政法人国立病院機構 東名古屋病院

#### S15-2 薬剤師が行う HIV 領域の研究への取り組み：日常診療から自施設研究と多施設連携を通じて見出す可能性

- 日笠 真一  
兵庫医科大学病院

#### S15-3 つながりが導く薬剤師の成長：HIV 感染症診療への関わりから得た学び

- 國本 雄介  
札幌医科大学附属病院 薬剤部

#### S15-4 HIV 感染症領域における薬剤師レジデントの育成

- 増田 純一  
国立国際医療センター

#### S15-5 日常診療から始まる研究と薬学部生の教育

- 矢倉 裕輝  
国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター エイズ先端医療研究部

11:40～12:30 **メディカルセミナー 4**

第2会場 (1F 大会議室)

座長：井野 千枝子 (株式会社なの花北海道 専務取締役 事業部長)

#### がん薬物療法の質を高める！薬剤師が担う支持療法とAIの活用戦略

- 佐藤 淳也  
湘南医療大学 薬学部 教授

共催：株式会社なの花北海道

11:40～12:30 **メディカルセミナー 5**

第3会場 (2F レセプション室)

座長：堀 大 (北見赤十字病院 薬剤部長)

#### 進化する乾癬治療とバイオシミラーの展望

- 藤田 靖幸  
旭川医科大学 皮膚科学講座 教授

共催：セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社